

トヨタ純正

エントリーライト

取付要領書

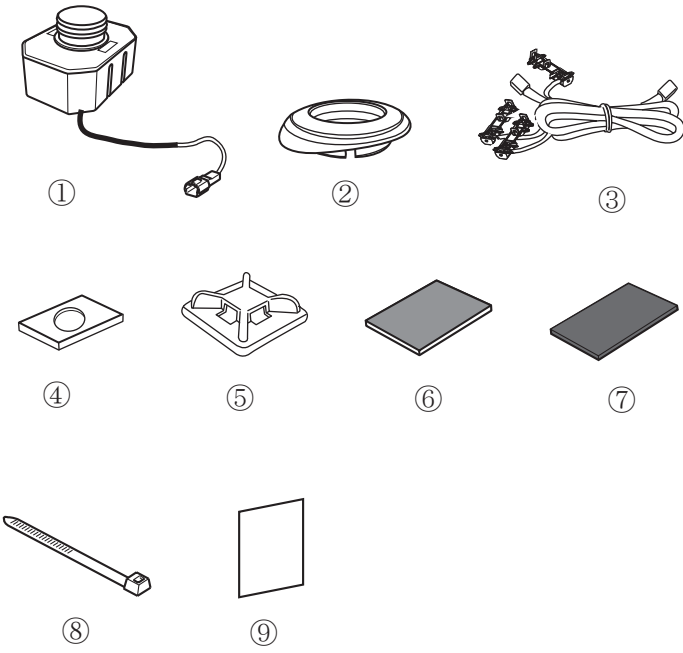
このたびは、トヨタ純正エントリーライトをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書は、エントリーライトの取り付け要領について記載してあります。
特に、取り付けの前に必ずお読みいただき、記載された内容に従って正しい取り付けを行ってください。
本品を改造して取り付けたり、記載事項を守らなかったために発生した不具合につきましては、責任を負いかねる場合がありますのであらかじめご承知おきください。

品 番

品 番	0852DーB2190
-----	-------------

構成部品名

【取り付け作業の前に、以下の表に従って部品がそろっているかご確認ください。】

				NO	品 名	個 数
①				①	エントリーLEDランプ	2
②				②	ベゼル(グレー)	2
③				③	イルミハーネス	1
④				④	両面テープ	2
⑤				⑤	マウントベース	4
⑥				⑥	ウレタンステッカー(灰)	1
⑦				⑦	ワイヤープロテクター(黒)	2
⑧				⑧	バンドクランプ	10
⑨				⑨	型紙	1
—				—	取付要領書(Web)	—

取り付けに必要な工具等

・一般工具、ニッパ、ドリル(φ4.5mm・φ11mm)、ヤスリ、オーナメントリムーバー、定規、キリ、ハサミ、クリップクランプツール、ビニールテープ、接着テープ、保護テープ、保護シート、保護めがね、脱脂剤、ウェス、ドライヤー

トヨタ自動車株式会社

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

⚠ **注意**・・・注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあります。

👉 **アドバイス**・・・スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

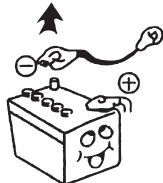
⚠ 注意

バッテリー接続中に作業を行なう場合は、エアバックセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

- (1) 車両部品の取りはずしに際しては、クリップ、スクリュー、ボルト、ナット類は再使用しますので、紛失や損傷させないよう部品毎に整理し、復元作業時には間違いのないように配慮してください。
また、車両および取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (2) 電動パーキングブレーキ付車は必ずスイッチの表示灯が点灯していることを確認してからバッテリー(－)端子をはずしてください。
- (3) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実にこなってください。
作業前にパーキングブレーキが掛かっていることを確認してください。
- (4) 下回り作業中は、安全に配慮し、エンジン始動および乗車は絶対にしないでください。
- (5) 取り付け作業を容易に進行するためサービスマニュアル等を参照し、正しい作業を行ってください。
- (6) 通常のキーによるエンジン始動・停止、電気式ドアロックが正常に作動することを確認してください。
- (7) バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

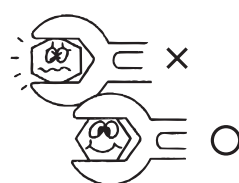
取り付ける前に

- バッテリーの(－)側ケーブルをはずす



部品の取り付けは

- 寸法に合った工具を使う

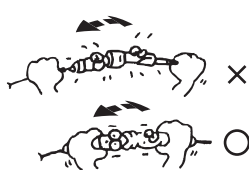


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



配線は

- コネクタは本体を持ってはずす



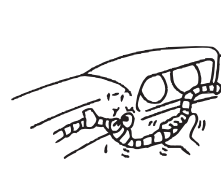
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



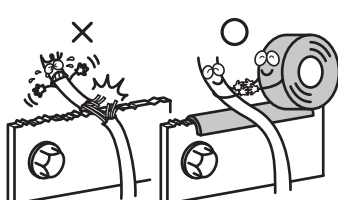
- コネクタは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部はガムテープ等で保護する



- グローメットから配線する場合は、防水処理を完全にする



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



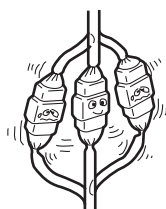
クランプは

- クランプは締めすぎない

- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する

- 余った部分をカットする

- コネクタを異音がないようにクランプする



取り付け完了後は

- 車両部品は確実に復元



👉 アドバイス

- ・取り付け部周辺のホコリ、汚れを拭き取り、乾燥させておくと作業がスムーズに行えます。
- ・オーディオ等の設定をメモに残しておくと、後の調整がスムーズに行えます。
- ・バンドクランプを使ったハーネス固定はバンドクランプを締め過ぎないように注意してください。
- ・ハーネスに余長がある場合は余長を束ね、バンドクランプ等でクランプします。
その際、処理部を最後にクランプすると作業がし易くくなります。

始業点検

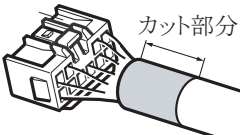
ランプ・ドアロック・パワーウインドウ・ハザード等、電気系統の作動確認をしてください。

分岐コネクターの接続方法

分岐コネクタ使用上の注意事項

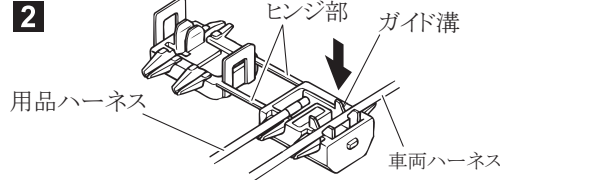
- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないよう充分注意してください。
- (2) 分岐コネクタは、他の製品が装着されている場合でも、必ず、車両ハーネスに接続してください。
- (3) 分岐コネクタ接続時に、クリック音と合わせてロックが確実に嵌合したことを確認してください。
- (4) 接続するコネクタの端子番号および、用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。
- (5) 同一コネクタに複数の分岐コネクタを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) 一度使用した分岐コネクタは再使用しないでください。誤った接続をした場合、分岐コネクタを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断しビニールテープで絶縁処理してください。

分岐コネクタの接続手順（形状により接続方法が異なります。）

1

カット部分

接続する車両ハーネスがビニールチューブおよびビニールテープで覆われている場合は、適量にカットしてください。

2

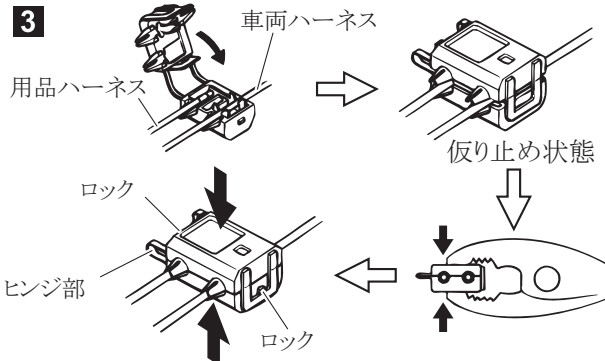
用品ハーネス

ヒンジ部

ガイド溝

車両ハーネス

接続する車両ハーネスを確実にガイド溝へ挿入してください。

3

車両ハーネス

用品ハーネス

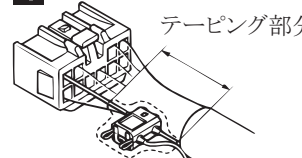
仮止め状態

ロック

ヒンジ部

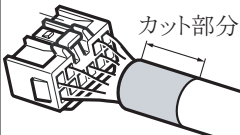
ロック

車両ハーネスをガイド溝に収めた後、分岐コネクタを切り返し、仮止め状態を作り、プライヤー等の工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。（クリック音を確認）

4

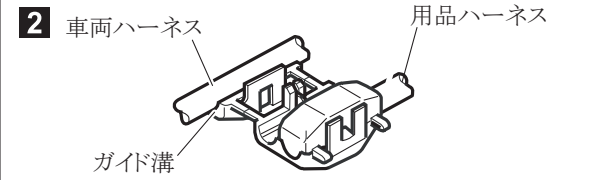
テーピング部分

分岐コネクタ接続位置を、分岐コネクタ毎にビニールテープを巻いて処理してください。

1

カット部分

接続する車両ハーネスがビニールチューブおよびビニールテープで覆われている場合は、適量にカットしてください。

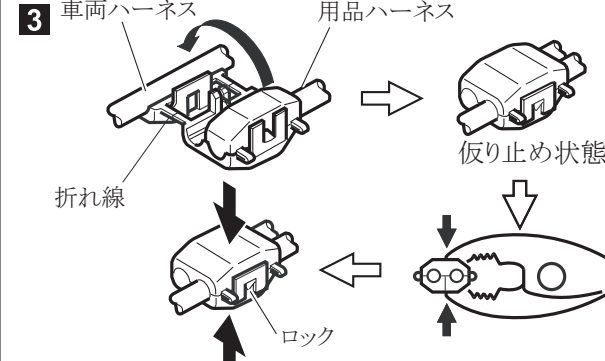
2

車両ハーネス

用品ハーネス

ガイド溝

接続する車両ハーネスを確実にガイド溝へ挿入してください。

3

車両ハーネス

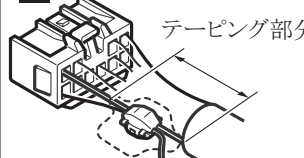
用品ハーネス

折れ線

仮止め状態

ロック

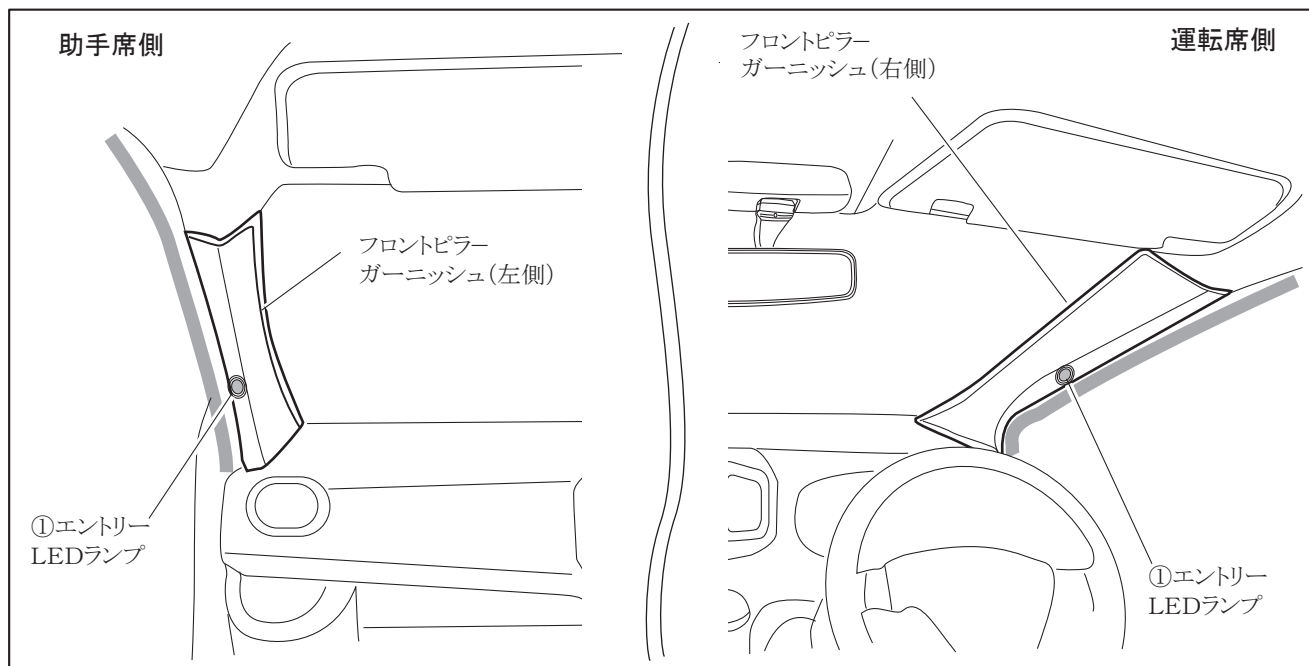
車両ハーネスをガイド溝に収めた後、分岐コネクタを切り返し、仮止め状態を作り、プライヤー等の工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。（クリック音を確認）

4

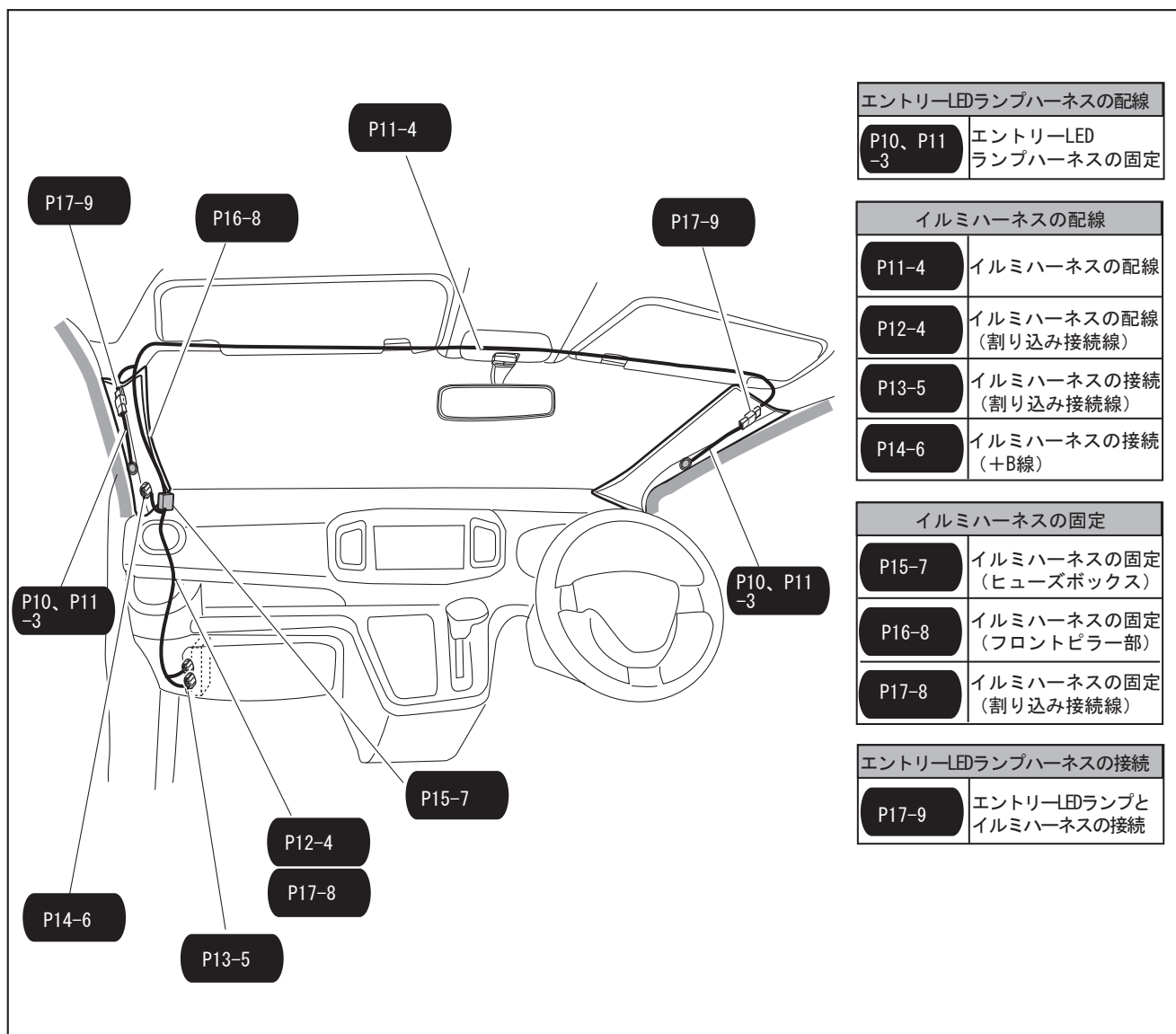
テーピング部分

分岐コネクタ接続位置を、分岐コネクタ毎にビニールテープを巻いて処理してください。

取付概要

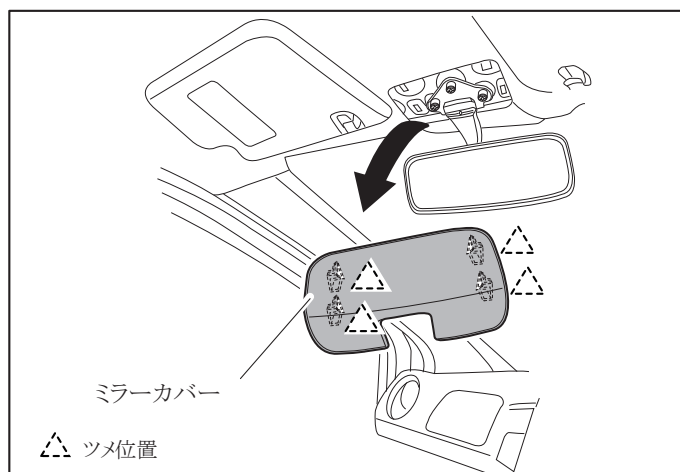


配線概要



車両部品の取りはずし

【以下の部品の取りはずしはおもに助手席側(LH)となります。】



1. ミラーカバーの取りはずし

- (1) ミラーカバーを取りはずします。

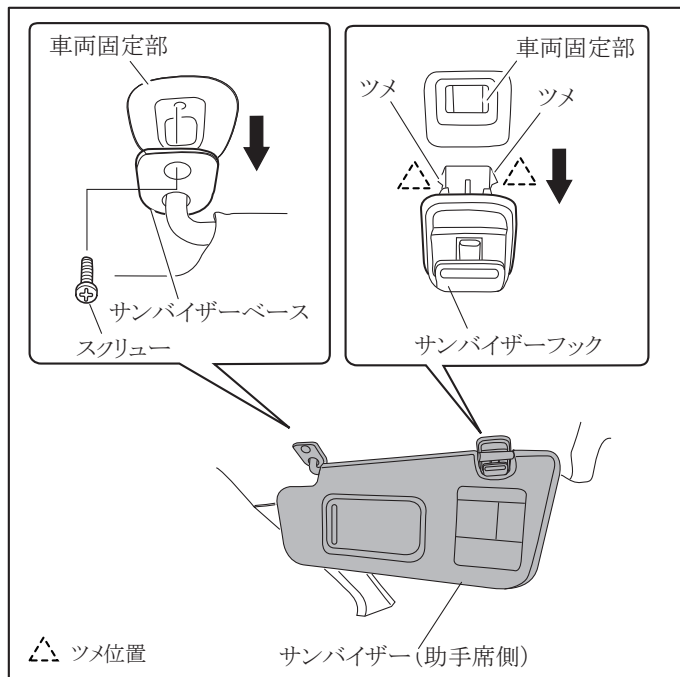
ツメ(4箇所)

⚠ 注意

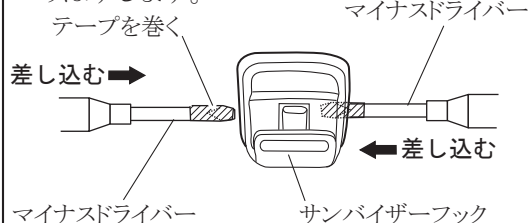
- ・車両部品、ツメを破損しないように注意して作業を行ってください。

2. サンバイザー（左右）の取りはずし

- (1) サンバイザーのフックよりサンバイザー（左右）をはずします。
- (2) サンバイザー（左右）のベースよりスクリューをはずし、サンバイザー（左右）を取りはずします。
スクリュー(1箇所)
- (3) サンバイザー（左右）のフックを取りはずします。
ツメ(2箇所)



※フックのツメは、両サイドよりマイナスドライバーを差し込み、2箇所を押しながら取りはずします。



⚠ 注意

- ・スクリューは再使用しますので紛失しないように保管してください。
- ・車両部品、フック、ツメを破損しないように注意して作業を行ってください。
- ・傷付き防止のため、マイナスドライバー先端にテープを巻き付けてください。

3. グローブボックスの取りはずし

- (1) グローブボックスを取りはずします。

ヒンジ(2箇所)

ストッパー(2箇所)

⚠ 注意

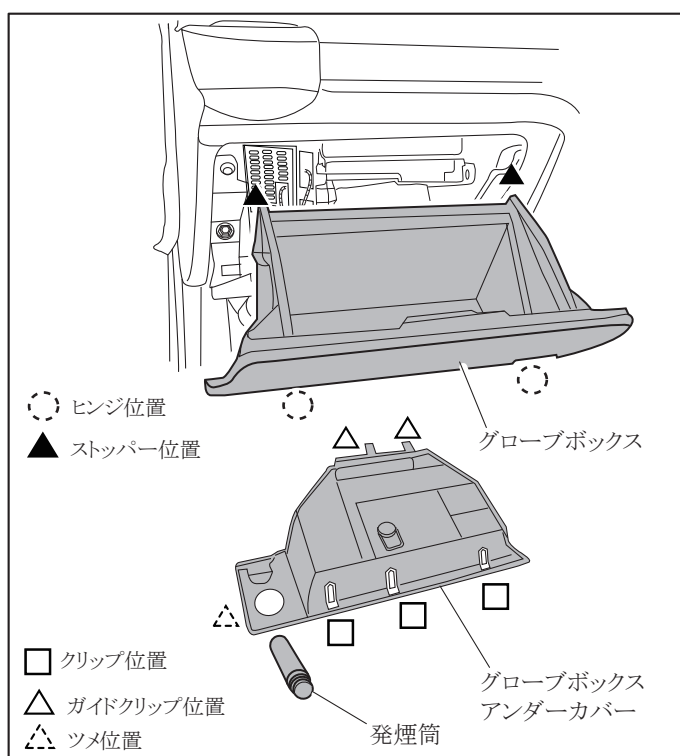
- ・車両部品、ヒンジ、ストッパーを破損しないように注意して作業を行ってください。

4. グローブボックスアンダーカバーの取りはずし

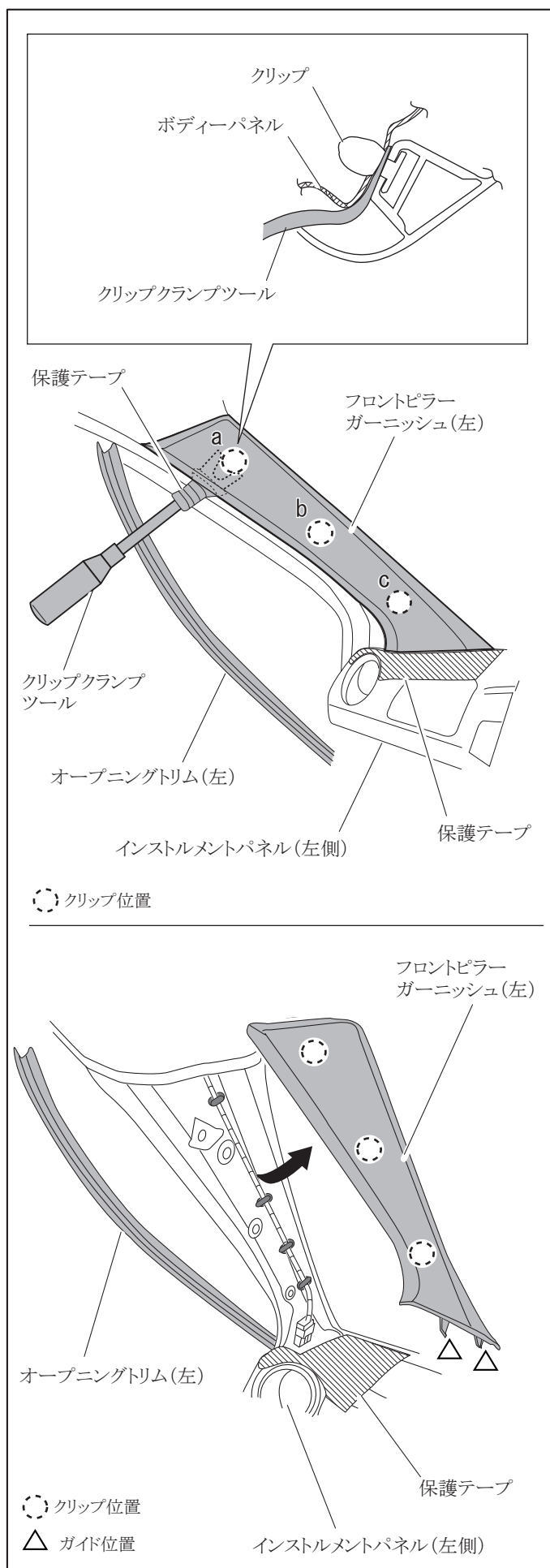
- (1) グローブボックスアンダーカバーより発煙筒を取りはずします。
- (2) グローブボックスアンダーカバーを取りはずします。
クリップ(3箇所)
ツメ(1箇所)
ガイドクリップ(2箇所)

⚠ 注意

- ・車両部品、クリップ、ガイドクリップ、ツメを破損しないように注意して作業を行ってください。
- ・グローブボックスアンダーカバーの復元時、ガイドクリップ(2箇所)の差し込み忘れのないように注意してください。



車両部品の取りはずし



5. フロントピラーガーニッシュ（左右）の取りはずし

- (1) フロントピラーガーニッシュ(左右)部のオープニングトリムをはずします。

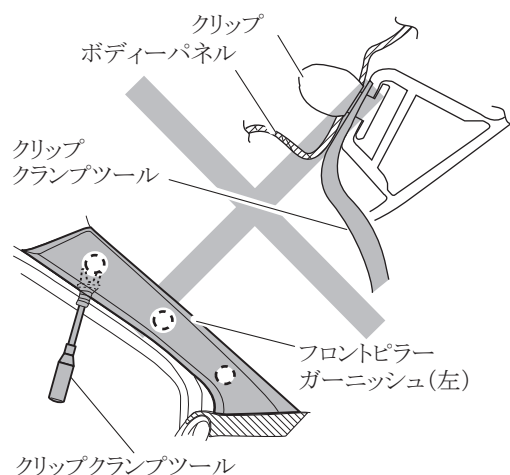
⚠ 注意

- ・この時、オープニングトリム等を破損しないように注意して作業をしてください。

- (2) インstrumentパネル(左右)およびクリップクランプツール先端に傷防止のため保護テープを貼ります。
- (3) 保護テープを巻いたクリップクランプツール(195mm)を使用して、図のようにボディパネルに差し込み、図の位置のクリップ**a**、**b**、**c**の順でかん合をはずし、フロントピラーガーニッシュ(左右)を取りはずします。
クリップ(3箇所)
ガイド(2箇所)

⚠ 注意

- ・クリップクランプツールを挿入する際、フロントピラーガーニッシュを車両内側へ引き過ぎると、フロントピラーガーニッシュが破損する恐れがありますので注意して作業を行ってください。
- ・クリップクランプツールを逆方向（車両内側）から挿入すると、変型する恐れがあるためクリップクランプツールを挿入する向きに注意してください。



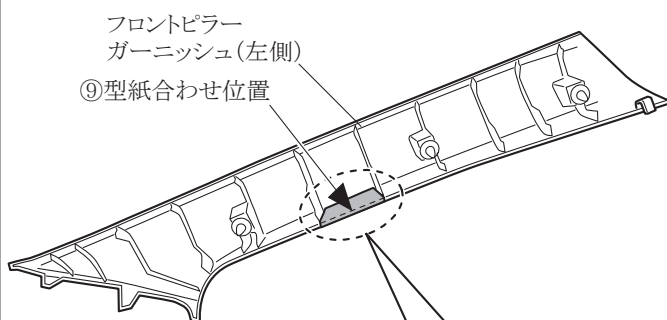
⚠ 注意

- ・車両傷付き防止のため、必ず保護テープを貼り付けて作業してください。
- ・車両部品、クリップを破損しないように注意して作業を行ってください。
- ・クリップの位置から離れた場所を持ってかん合をはずすと破損する恐れがあるため、クリップ近くを持ってかん合をはずしてください。

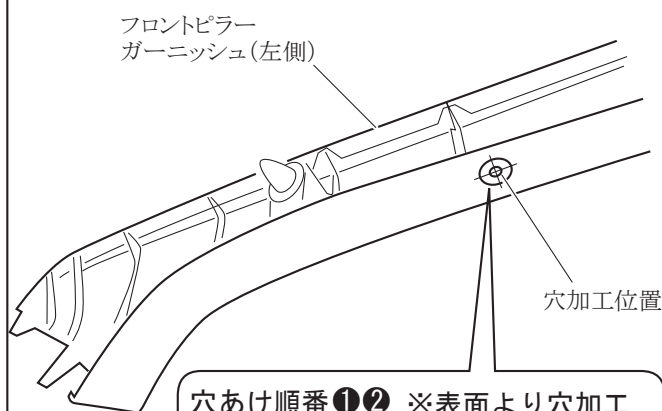
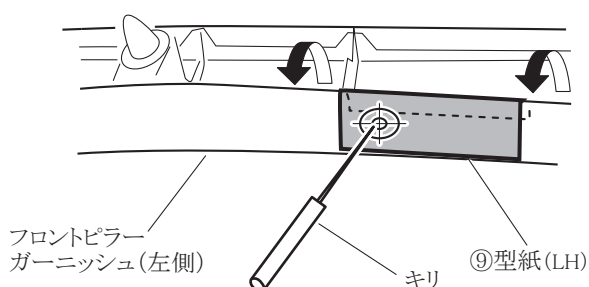
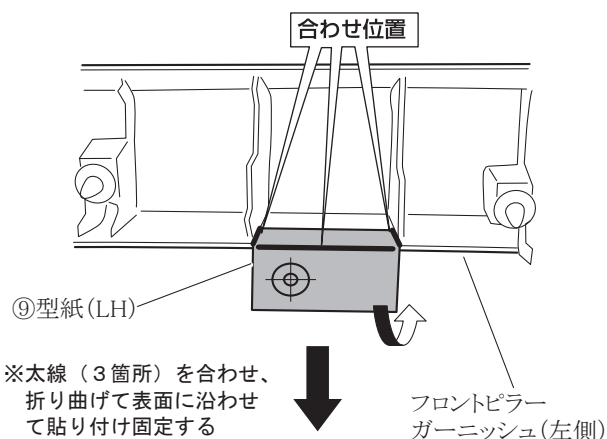
取付要領

【以下の取付要領はおもに助手席側(LH)となります。】

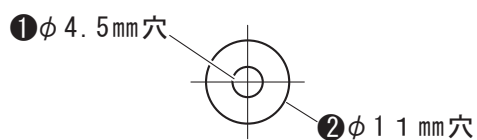
フロントピラーガーニッシュ裏面(左)



フロントピラーガーニッシュ(左)



穴あけ順番①② ※表面より穴加工



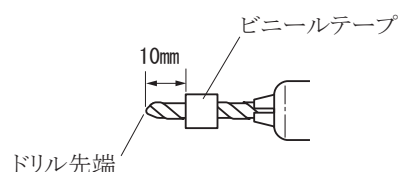
1. フロントピラーガーニッシュ(左右)の穴加工

- (1) ⑨型紙(RH/LH)を外形(ミシン目)に沿って切り取ります。
- (2) 切り取った⑨型紙(左右)をそれぞれフロントピラーガーニッシュ(左右)の裏面図の位置(3箇所)に合わせ、折り曲げてフロントピラーガーニッシュ表面に合わせテープで貼り付け固定し、穴中心位置をキリでマーキングし、⑨型紙をはずします。

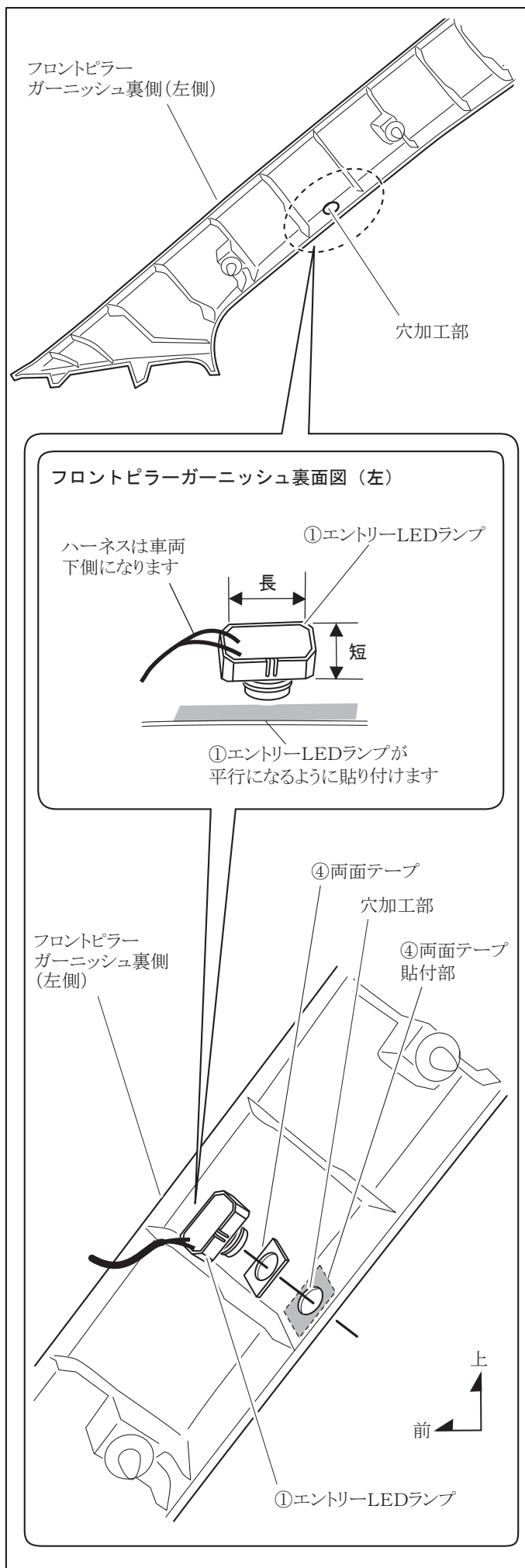
- (3) マーキングした穴中心をフロントピラー(左右)の表面よりドリルで下穴φ4.5mmをあけ、本穴をφ11mmであけ、ヤスリで仕上げます。

⚠ 注意

- 必要以上の加工を避けるためビニールテープを巻き、長さを10mmに制限してください。



- ドリルを使用する際は、必ず保護めがねを着用してください。
- 穴あけ作業は部品をしっかりと固定して行い、穴あけ面に対して垂直に作業してください。
- 作業時には部品に傷をつけないように注意し、穴加工部のバリ等を残さないように処理してください。



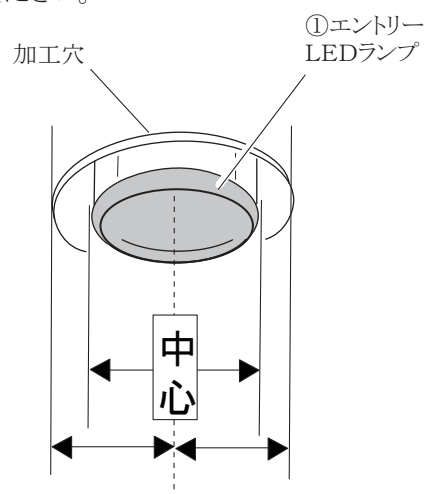
2. エントリーLEDランプの取付け(左右)

- (1) ①エントリーLEDランプの④両面テープ貼り付け面を脱脂処理し、④両面テープを貼り付け圧着します。
- (2) フロントピラーガーニッシュ(左右)の加工穴裏側の①エントリーLEDランプ貼り付け面を脱脂処理し、①エントリーLEDランプを図に示すランプの向きで加工穴に差し込み、④両面テープを圧着し、フロントピラーガーニッシュ(左右)に取り付けます。

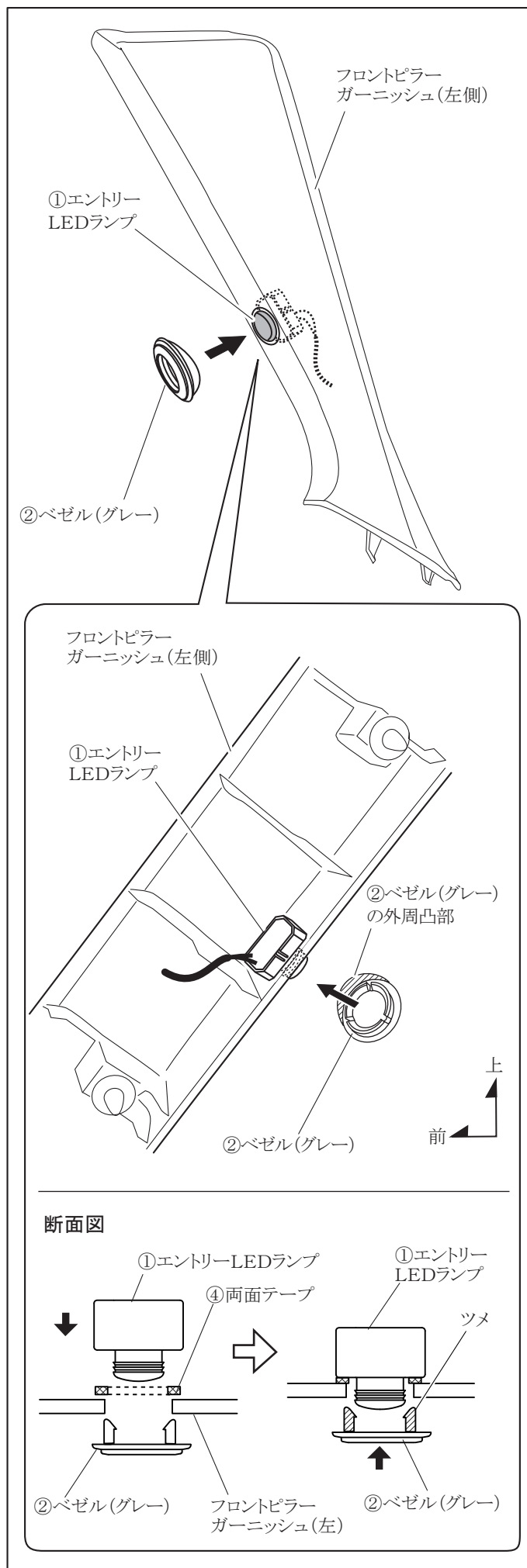
※ 左右共①エントリーLEDランプのハーネスが、フロントピラーガーニッシュ(左右)下側になるように取り付けてください。

⚠ 注意

- ・①エントリーLEDランプ貼り付け時、貼り付け部の脱脂処理を必ずしてから貼り付けてください。
- ・④両面テープの丸穴および加工穴の中心に①エントリーLEDランプを取り付けてください。



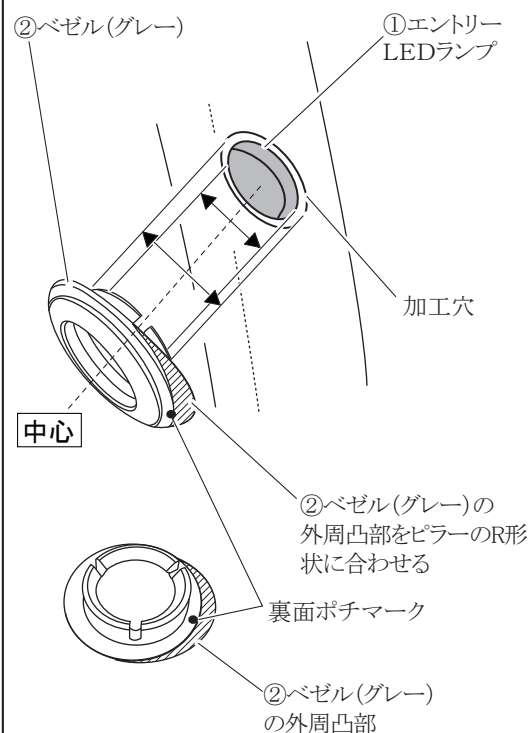
- ・ランプの向きで照射方向が変わってしまいます。必ず指示の方向で取り付けてください。
- ・作業場の温度が15°C以下の場合は、貼り付け部をドライヤー等で温めてから貼り付けてください。



- (3) ①エントリーLEDランプにフロントピラーガーニッシュ(左右)の加工穴表側より②ベゼル(グレー)をはめ込み①エントリーLEDランプにツメでロックします。

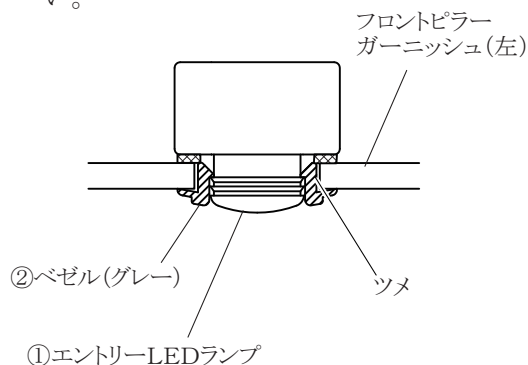
⚠ 注意

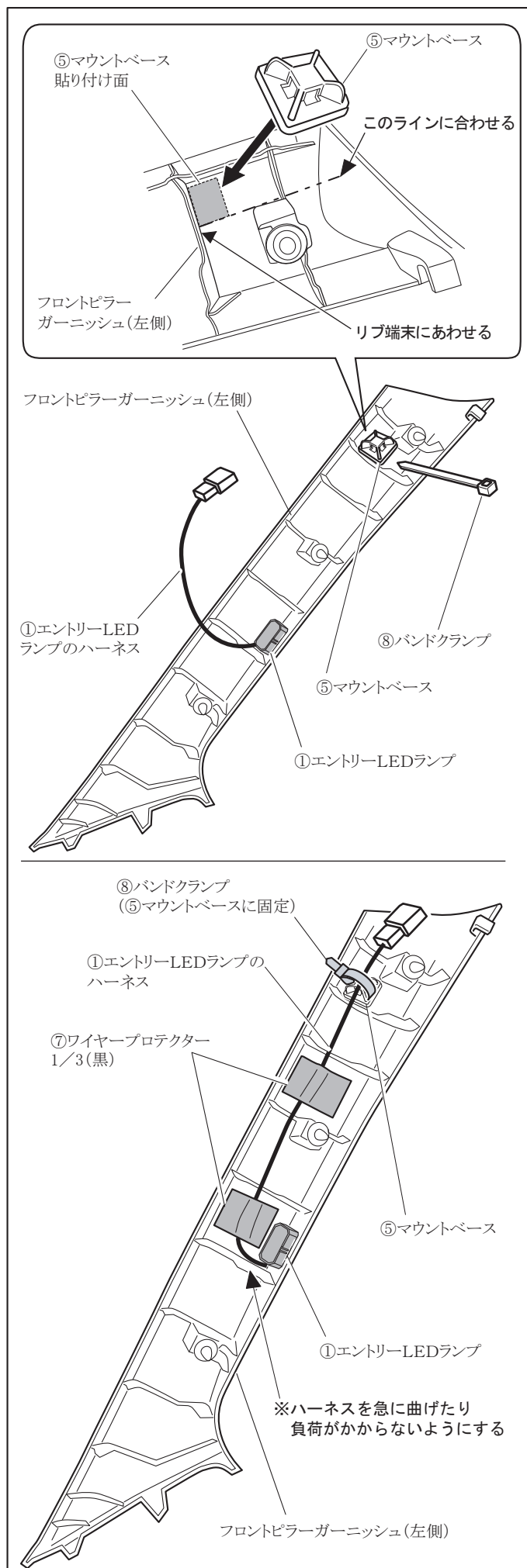
- ②ベゼル(グレー)取り付け時、②ベゼル(グレー)の外周出っ張り部(裏面ポチマーク付)をフロントピラーガーニッシュのR形状側(車両内側)に合わせ、②ベゼル(グレー)の外周にすき間が出ないように組み付けてください。



⚠ 注意

- ②ベゼル(グレー)のツメは、がたつきや浮きが無くなる所までしっかりと押し込んではめ込み、ロックしてください。
- 無理な力を加えると変型、破損する場合があります。注意して作業を行ってください。





3. エントリーLEDランプハーネスの固定 (左右)

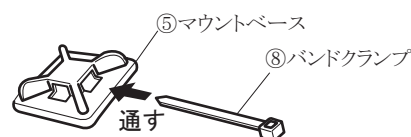
- (1) フロントピラーガーニッシュ(左右) 裏側の ⑤マウントベース貼り付け面(左右1箇所)を脱脂処理し、⑤マウントベースを図の位置、方向でフロントピラーガーニッシュ(左右)裏面に貼り付け固定します。

⚠ 注意

- ・マウントベース貼り付け時、貼り付け部の脱脂処理を必ずしてから貼り付けてください。
- ・作業場の温度が15° C以下の場合は、貼り付け部をドライヤー等で温めてから貼り付けてください。

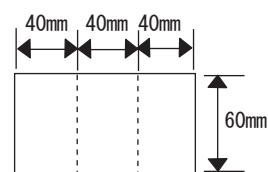
- (2) フロントピラーガーニッシュに貼り付けた ⑤マウントベースの穴に⑧バンドクランプを通し、①エントリーLEDランプのハーネスを固定します。

⑤マウントベースの使用方法



- (3) ⑦ワイヤープロテクター(黒)2枚を3等分にカットします。
※3等分の内左右それぞれで2枚ずつ使用し、残りは使用しません。

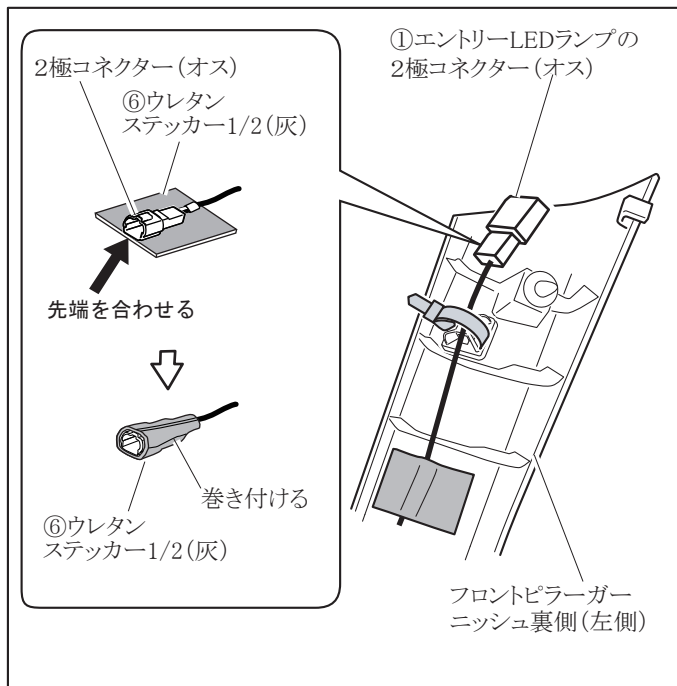
・ワイヤープロテクター(黒)を3等分にカットする



- (4) ⑦ワイヤープロテクター(黒)貼り付け面を脱脂処理し、①エントリーLEDランプのハーネスを図の位置でフロントピラーガーニッシュ(左右)裏側(2箇所)に貼り付け固定します。
※この際、①エントリーLEDランプのハーネスに必要な以上の負荷がかからないように固定してください。

⚠ 注意

- ・ワイヤープロテクター(黒)貼り付け時、貼り付け部の脱脂処理を必ずしてから貼り付けてください。
- ・作業場の温度が15° C以下の場合は、貼り付け部をドライヤー等で温めてから貼り付けてください。



(5) ⑥ウレタンステッカー (灰) を横手方向に2等分にカットします。

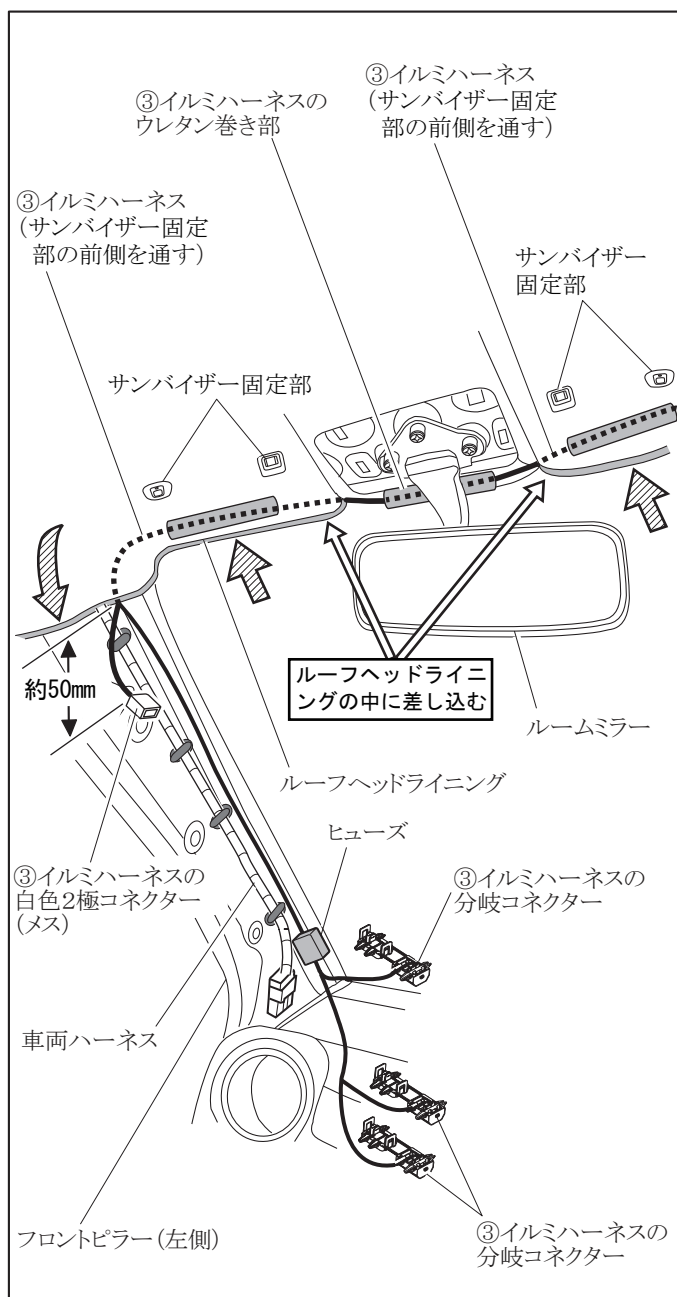
⑥ウレタンステッカー (灰) を2等分にカットする



(6) ①エントリーLEDランプのハーネス先端の2極コネクタ (オス) の外周を脱脂処理後、カットした⑥ウレタンステッカー (灰) を図のように貼り、コネクタを巻き付け保護します。

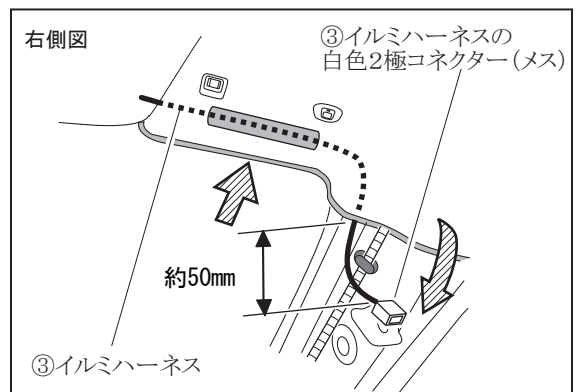
⚠ 注意

- ・ウレタンステッカー (灰) 貼り付け時、貼り付け部の脱脂処理を必ずしてから貼り付けてください。
- ・作業場の温度が15° C以下の場合、貼り付け部をドライヤー等で温めてから貼り付けてください。



4. イルミハーネスの配線

(1) 助手席および運転席上のルーフヘッドライニング端部を少し浮かせ、ルーフヘッドライニング前方から③イルミハーネスのウレタン巻部 (3箇所) を差し込み、③イルミハーネスの左右ランプ接続用白色2極コネクタ (メス) および割り込み接続線を図のように引き出します。

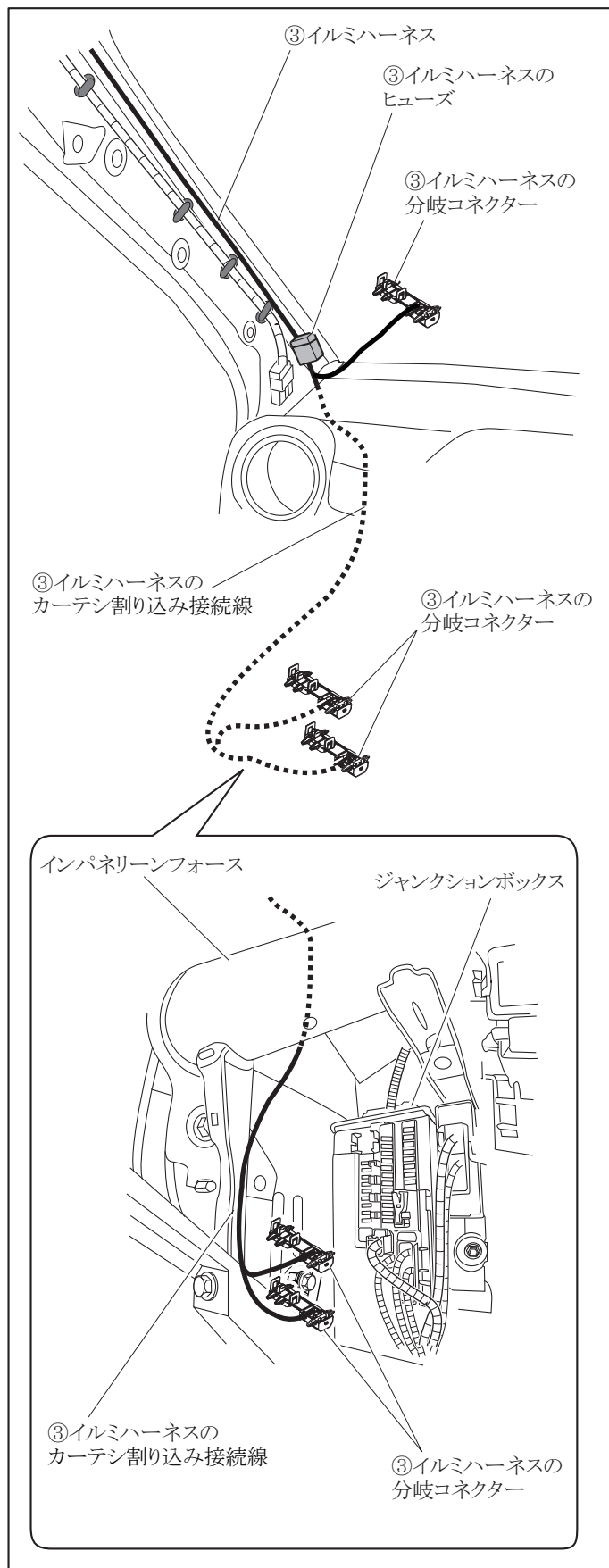


⚠ 注意

- ・ルーフヘッドライニングを浮かせる際、部品に折れ、シワ等が生じないように注意して作業してください。
- ・ルーフヘッドライニング内のハーネスはサンバイザー固定部およびルームミラーの車両前側を配線してください。
- ・ハーネスはサンバイザー固定部に噛み込まないようにしてください。
- ・ハーネスは車両の板金エッジ、バリ、可動部に干渉しないよう配線してください。

(2) 左右のピラー部より引き出した白色2極コネクタ (メス) を50mmの長さを保持し、③イルミハーネスの位置を合わせます。

(3) ③イルミハーネスの分岐コネクタ部をフロントピラーガーニッシュ (左側) 下側まで配線します。

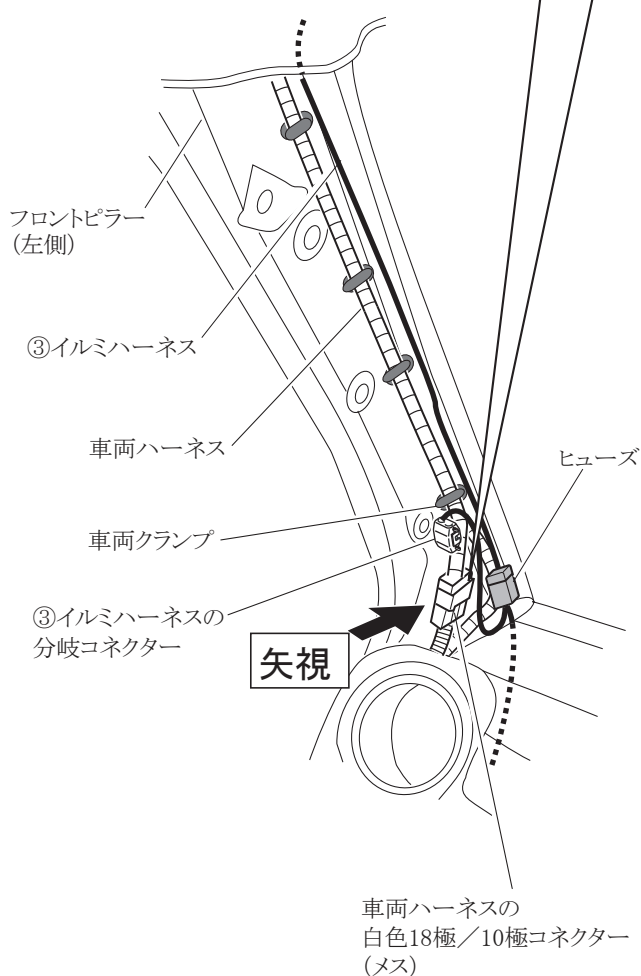
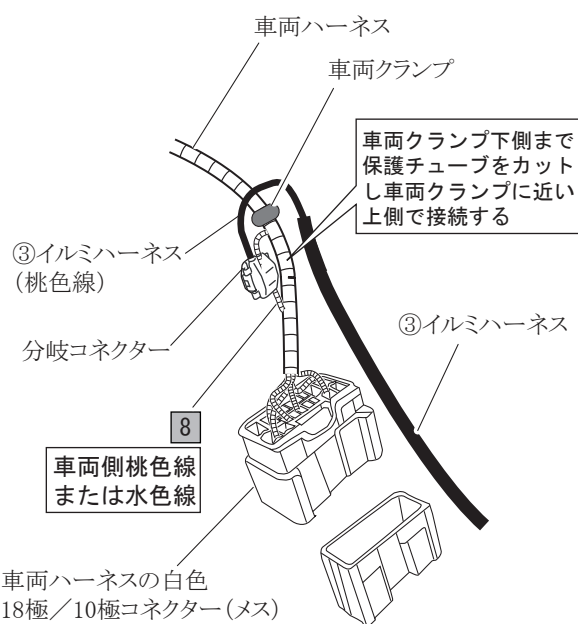


- (4) ③イルミハーネスのカーテシ割り込み接続線 (分岐コネクタ×2個付)を左側ピラー部下側より助手席足元のジャンクションブロック部まで配線します。

⚠ 注意

- ・ハーネスは車両の板金エッジ、バリ、可動部に干渉しないよう配線してください。

矢視図(ハーネス方向からの矢視)



6. イルミハーネスの+B割込み接続線の接続(センターピラー部)

- (1) 車両ハーネス左側ピラー部図の位置の白色コネクタ(メス)をはずします。
※車種によって18極、10極コネクタがありますのでご注意ください。
- (2) 車両ハーネスに、③メインハーネスの桃色線を付属の分岐コネクタで割り込み接続します。
※車種によってコネクタの極数、線色が異なりますのでご注意ください。

⚠ 注意

- 作業の際には必ずコネクタの極数、線色を確認し、間違えないように接続してください。
- 分岐コネクタの接続は、本書3ページにある「分岐コネクタの接続方法」の項を参照し、正しい作業を行ってください。

👉 アドバイス

- ハーネス接続の際は、作業をし易くするため、必要に応じて車両ハーネスの保護チューブもしくはビニールテープをカットして作業してください。

【18極コネクタの車両】

- 車両ハーネス白色18極コネクタ(メス)の下図位置の線に割り込み接続します。
※2026年7月以前の車両は桃色線に、
2026年8月以降の車両は水色線に接続します。

【用品線色】 桃色線(+B) → ⑧ 桃色線/水色線

車両白色18極コネクタ(メス)
ハーネス方向からの矢視
桃色線/水色線

9	8	7	6	5	4	3	2	1
18	17	16	15	14	13	12	11	10

【10極コネクタの車両】

- 車両ハーネス白色10極コネクタ(メス)の下図位置の水色線に割り込み接続します。

【用品線色】 桃色線(+B) → ⑧ 水色線

車両白色10極コネクタ(メス)
ハーネス方向からの矢視

5	4	3	2	1
10	9	8	7	6

水色線

- (3) はずした車両ハーネスの白色コネクタ(メス)を接続し、復元します。

車両ハーネスのある車両

③イルミハーネスの
分岐コネクタ

③イルミハーネス

⑧バンドクランプ
(ヒューズ部を車両
ハーネスに固定)

ヒューズ

車両ハーネスの白色
18極/10極コネクタ(メス)

※車両ハーネス

フロントピラー
(左側)

③イルミハーネス

車両ハーネス

車両クランプ

ヒューズ

③メイルミハーネスの
分岐コネクタ

車両ハーネスの白色
18極/10極コネクタ(メス)

車両ハーネスのない車両

③イルミハーネスの
分岐コネクタ

③イルミハーネス

ヒューズ

⑤マウント
ベース

車両ハーネスの白色
18極/10極コネクタ
(メス)

⑧バンドクランプ
(ヒューズ部を⑤マウント
ベースに固定)

7. ヒューズの固定

⚠ 注意

- ・ヒューズを固定する際、必ずふたが上側を向き、ハーネスが下側を向くように固定してください。

車両ハーネスのある車両の場合

- (1) ③イルミハーネスのヒューズと分岐コネクタで接続した桃色線余長部を左図車両ハーネスに⑧バンドクランプで1箇所固定します。

車両ハーネスのない車両の場合

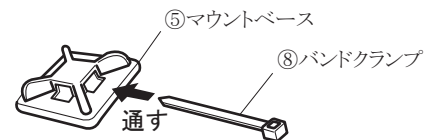
- (1) フロントピラー(左側)の⑤マウントベース貼り付け面を脱脂処理し、⑤マウントベースを図の位置でフロントピラー(左側)に貼り付け圧着し、固定します。

⚠ 注意

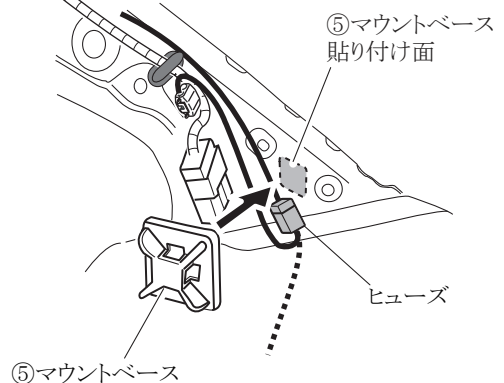
- ・マウントベース貼り付け時、貼り付け部の脱脂処理を必ずしてから貼り付けてください。
- ・作業場の温度が15° C以下の場合は、貼り付け部をドライヤー等で温めてから貼り付けてください。

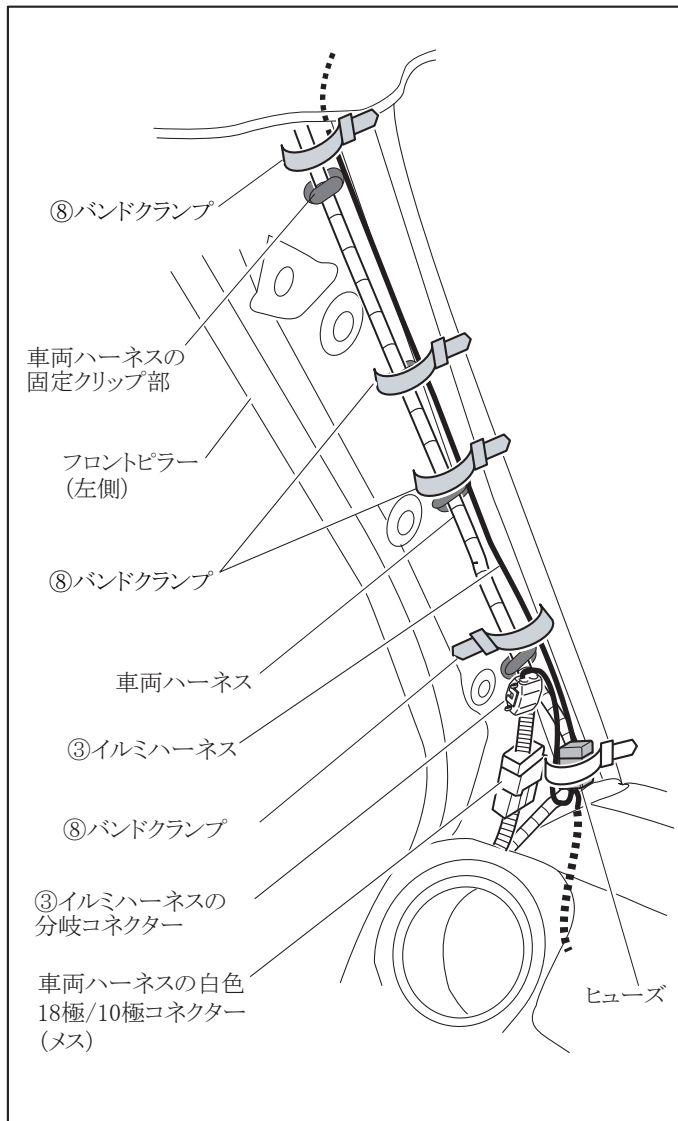
- (2) フロントピラーに貼り付けた⑤マウントベースの穴に⑧バンドクランプを通します。

⑤マウントベースの使用法



- (3) ③イルミハーネスのヒューズと分岐コネクタで接続した桃色線余長部を⑤マウントベースに取り付けた⑧バンドクランプで1箇所固定します。



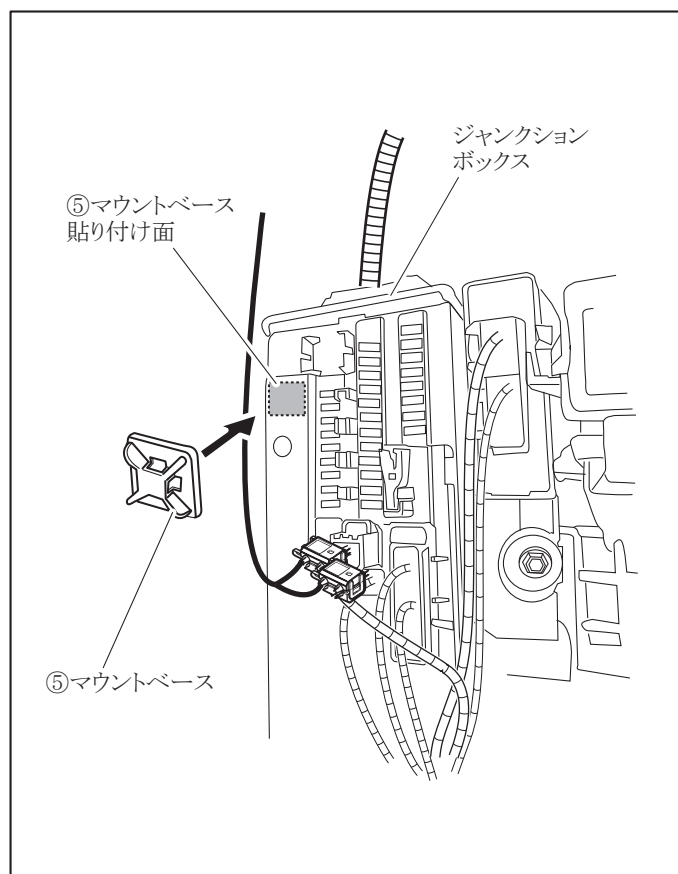


8. イルミハーネスの固定（フロントピラー部）

- (1) ③イルミハーネスを左図の車両ハーネスの固定クリップ位置で⑧バンドクランプで車両ハーネスに4箇所固定します。

⚠ 注意

- ・ハーネスは車両の板金エッジ、バリ、可動部に干渉しないよう配線し、確実に固定してください。
- ・ハーネス保護のため、はだか線部を直接バンド固定しないでください。



（ジャンクションボックス部）

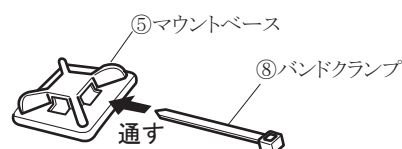
- (2) ジャンクションボックスの⑤マウントベース貼り付け面を脱脂処理し、⑤マウントベースを図の位置でジャンクションボックスに貼り付け圧着し、固定します。

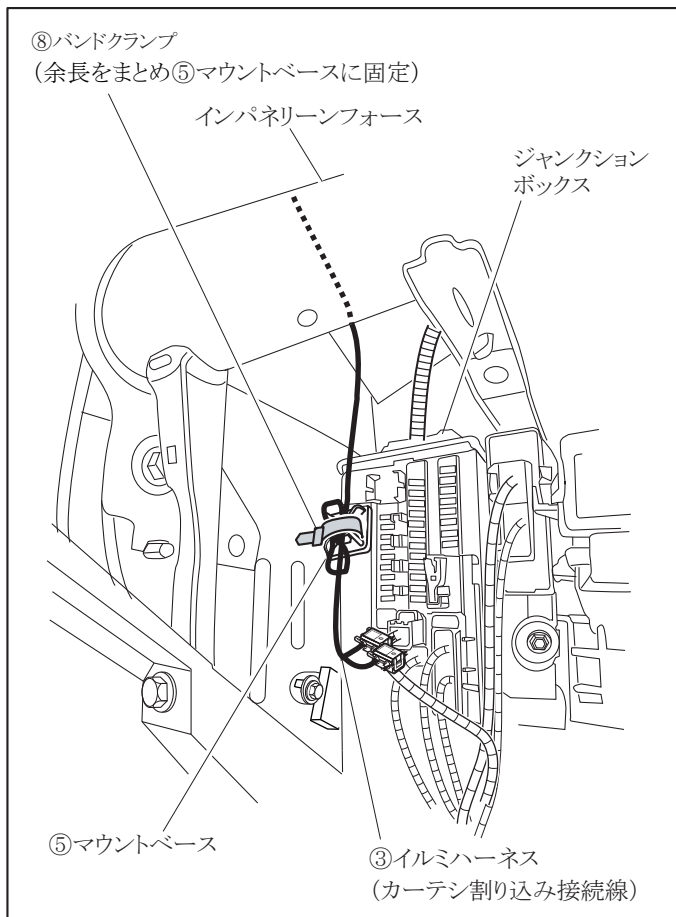
⚠ 注意

- ・マウントベース貼り付け時、貼り付け部の脱脂処理を必ずしてから貼り付けてください。
- ・作業場の温度が15° C以下の場合は、貼り付け部をドライヤー等で温めてから貼り付けてください。

- (3) ジャンクションボックスに貼り付けた⑤マウントベースの穴に⑧バンドクランプを通します。

⑤マウントベースの使用方法





- (4) ③イルミハーネスのカーテシ割り込み接続線の余長をまとめ⑤マウントベースに取り付けた⑧バンドクランプで1箇所固定します。

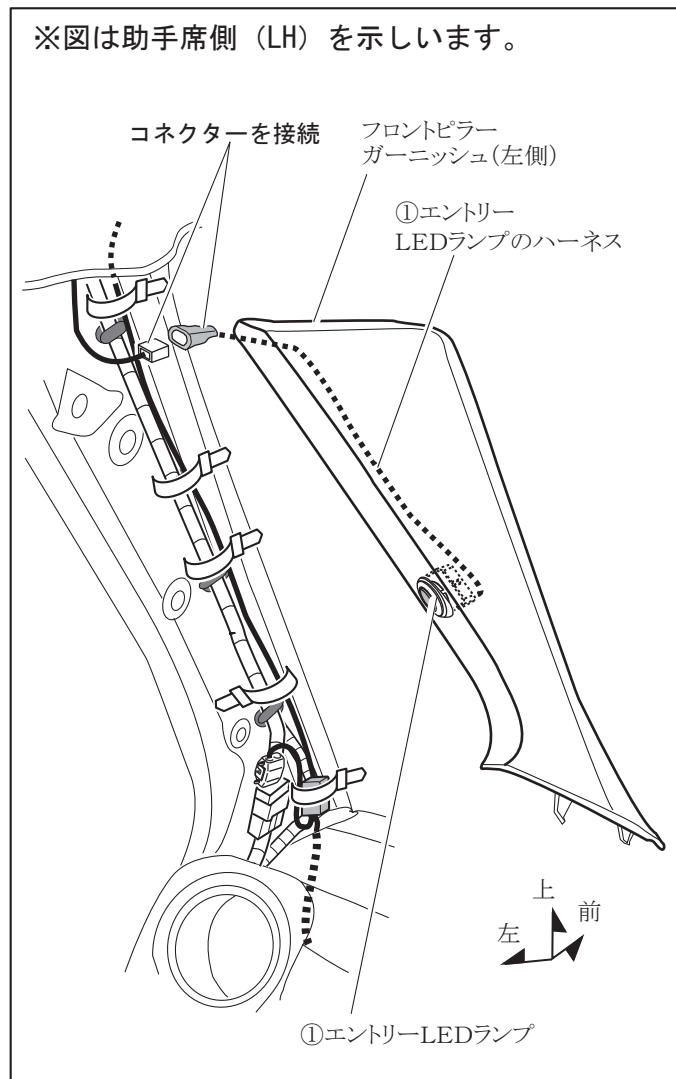
⚠ 注意

- ・ハーネスは車両の板金エッジ、バリ、可動部に干渉しないよう配線し、確実に固定してください。

9. エントリーLEDランプの接続 (左右)

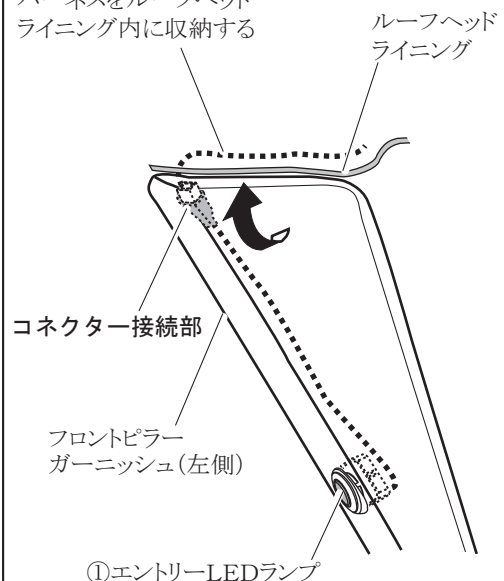
- (1) フロントピラーガーニッシュ(左右)を車両に近づけ、①エントリーLEDランプのハーネスの2極コネクタ(オス)と③イルミハーネス(左右)の2極コネクタ(メス)を接続します。
- (2) 接続したコネクタを図のようにルーフヘッドライニング側に収め、フロントピラーガーニッシュ(左右)を復元し、ウェザーストリップ(左右)を復元します。

※図は助手席側 (LH) を示しています。



・コネクタ接続部をルーフヘッドライニング側に収める

ハーネスをルーフヘッドライニング内に収納する



⚠ 注意

- ・フロントピラーガーニッシュ復元時に、ハーネスおよびコネクタの挟み込みがないことを確認してください。

復元作業

取りはずした車両部品を、取りはずしと逆の手順で復元します。

⚠ 注意

- ・復元作業の際、ハーネス等が挟み込まないように注意して作業してください。
- ・復元作業の際、ドア、グローブボックスの開閉に異常がないことを確認してください。

取り付け後の確認

- 1.配線の噛み込みや、部品の取り付けに異常がないかを確認してください。
- 2.バッテリーの(－)端子を接続してください。
- 3.全てのドアを閉めてください。
- 4.ドア開閉により点灯／消灯することを確認してください。
- 5.ランプ、ホーン、ワイパー、オーディオ等の電装品が、正常に作動することを確認してください。
- 6.パワーウインド等、初期設定の必要な機器の設定を行い、正常に作動することを確認してください。
- 7.時計、オーディオ等の初期設定を行ってください。

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。
作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

作動確認・操作要領

運転席および助手席ドアの開閉により、それぞれ開閉しているドア側の『エントリーLEDランプ』が点灯、消灯し、運転席・助手席側の足を照らします。

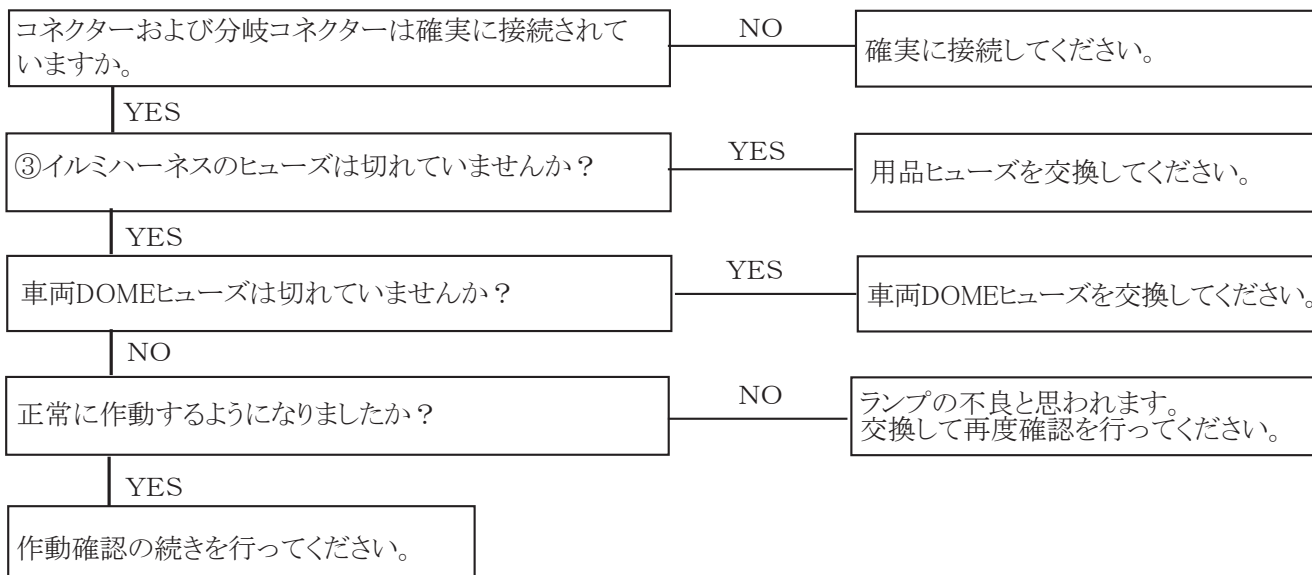
※スイッチ操作による点灯／消灯機能はありません。

👉 アドバイス

- ・昼間の明るい場所でのランプの点灯確認を行う場合は、灯具を手で覆う等暗くして確認を行ってください。

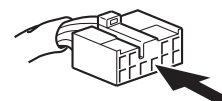
トラブルシュート

運転席、助手席のドアを開けてもエントリーLEDランプが点灯しない。

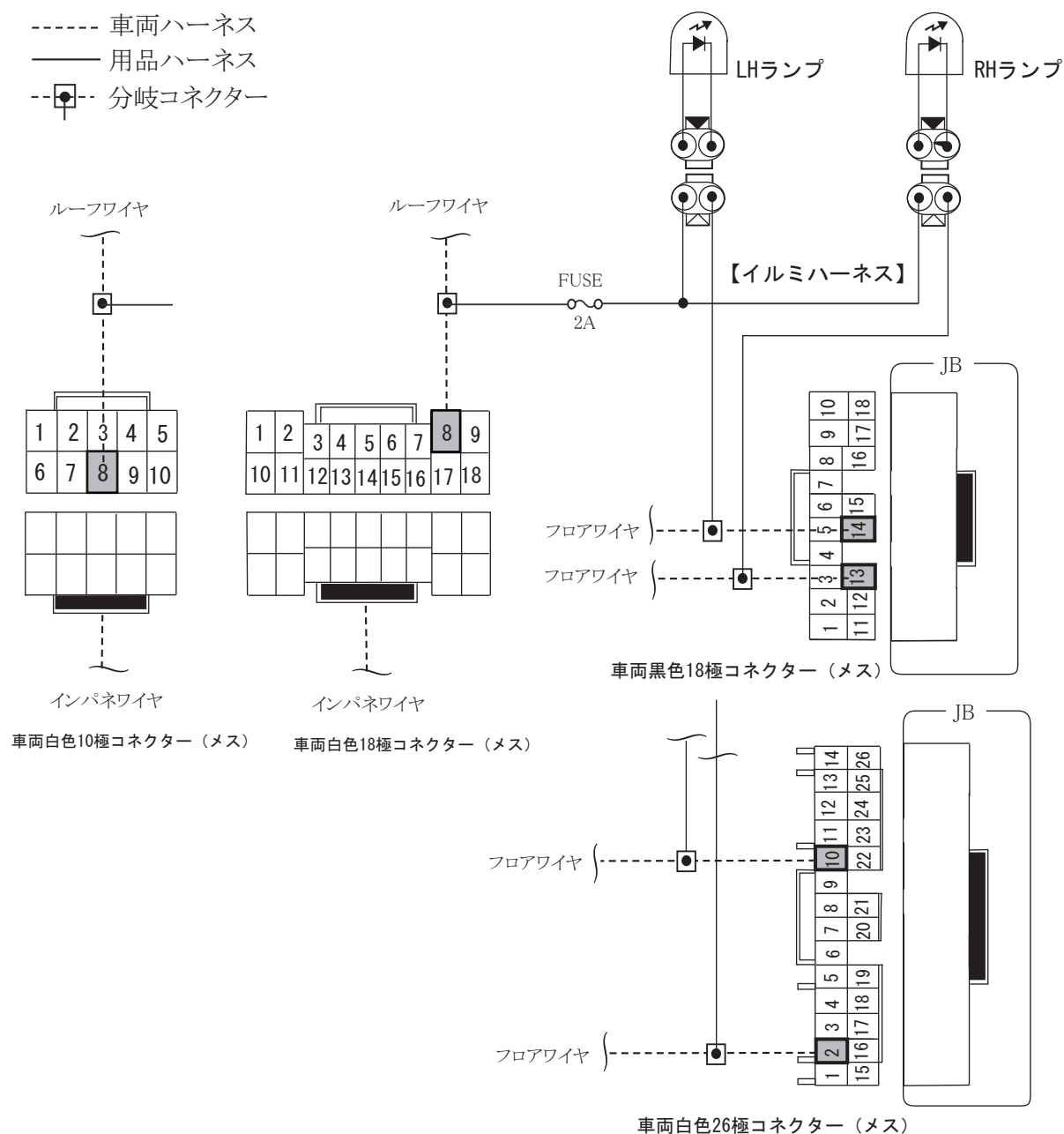


回路図

•本ページのコネクタ表記は右図の矢印方向から見た図を記載しています。
(本文中の図示とは異なりますので、ご注意ください。)



----- 車両ハーネス
—— 用品ハーネス
--●-- 分岐コネクタ



仕様

項目	仕様
電源電圧	D C 1 2 V
消費電力	1.5W

注)仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。

取り付け店殿へお願い
必ずお客様に操作要領を説明してください。